

経験を 未来へ進む力に



40日間の夏休みを終え、今日から2学期が始まります。

皆さん一人ひとりにとって、自分で時間をデザインして過ごした貴重な夏休みだったことと思います。ひとまわり大きく成長して今日を迎えた皆さんが、今日から始まる2学期に大いに活躍する姿を見せてくれることを期待しています。

今年の夏も、中学生や高校生のスポーツイベントが多く開催されました。その一つ、甲子園球場で行われた高校野球の開会式での選手宣誓から、一部を紹介します。

「人生には幾多の困難が待ち受けています。」「しかし、困難は下を向く要因ではなく、前を向き、仲間とともに支え合い、道を切り開く大きな原動力である。私たちはそう信じています。」そして「高校球児はいい顔をして野球をしよう。」「いい顔で日々を過ごすことは、周りの方々に感動や希望を与えます。」と。

夏の高校野球では、1点を争う白熱した試合がたくさんありました。試合が終わり、勝ったチームはみんなで喜びを爆発させていました。そして負けたチームは、人目もはばからず悔し涙を流していました。

ある試合で両チームのメンバーの姿がテレビ画面に映っているときに、解説者が語った言葉が印象的でした。「負けは成長につながる。勝ち自信につながります。」とてもシンプルな言葉ですが、大切なことを教えてくれていると思います。

長い人生、勝つ時もあれば負ける時もあります。勝っても負けても、それを未来へ進む力にして生きていける人が本当の意味で強い人なのだと思います。

これから始まる2学期には、文化発表会や体育大会などの大きな行事、また日々の授業や生徒会活動、部活動など、皆さんが挑戦できる場面がたくさんあります。うまくいった時も、そうでない時も、なかまと支えあいながら、一つ一つの経験を自分の成長へとつなげていってください。

未来へと進む力をたくさん蓄えられる、実りある2学期を過ごしましょう。

お め で と う !

- ソフトテニス部 大阪市2ブロック大会 個人戦優勝・準優勝、団体戦3位
- 吹奏楽部 大阪府吹奏楽コンクール北地区大会 銅賞
- 旭区民水泳大会 中学女子の部 バタフライ50m 準優勝 2年生女子